

令和 3 年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
資料

令和 4 年 7 月

地域づくり推進部文化財局文化財課

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料	6 頁
7	事業別実施状況調べ	7 頁
8	予備費の充用調べ	9 頁
9	現金の取扱状況	10 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	10 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	11 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	11 頁
13	職員駐車場の管理状況調べ	11 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	11 頁
15	備品の処分状況調べ	11 頁
16	貸付金等状況調べ	11 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	11 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等  
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況  
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
定員	8	8					8	8	
現員	( ) 8	( ) 8	( )	( )	( )	( )	( ) 8	( ) 8	
過不足(△)	0	0					0	0	
臨時的 任用職員	0	0					0	0	
会計年度 任用職員	1	1					1	1	事務

4 役付職員の調べ

(令和4年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
文化財局長兼 課長	片山 暢博	1	3	
課長補佐兼 管理担当リーダー	西村 芳将	2	3	
課長補佐	高尾 浩司		3	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
「とっとりの誇り」文化遺産活用推進事業	2,345				2,345
将来ビジョン	(1) 豊かな自然、食、文化、歴史、芸術を知り楽しむことができる地域				
令和新時代創生戦略	SDGゴール 08 働きがいも経済成長も				
政策項目	-				

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

鳥取県文化財保存活用大綱（令和2年3月策定）は、鳥取県文化財保護条例に基づき、県内各地域に所在する文化財の保存と活用を推進するために必要な考え方や方策、体制づくり、文化財の把握などに関する指針を示し、さらに県内市町村による地域計画策定推進に益するものとするを目的としている。本県の優れた文化財を地域資源や教育資源として保存・活用するため、同大綱に基づくアクションプランの作成、文化財を活用しやすくするプランニング、地域学習や地域振興活動への支援を行う。

(イ) 事業の実施状況

○市町村文化財保存活用地域計画の策定支援

以下の市町村計画の策定について、必要な指導助言を行った。

- ・認定済：北栄町（令和元年度から着手、令和3年7月認定）
- ・取組中：日野町（令和2年度から着手。令和5年以降の認定を予定）  
米子市（令和3年度から着手。令和5年以降の認定を予定）  
倉吉市（令和3年度から着手。令和5年以降の認定を予定）
- ・取組予定：大山町等

○「ふるさとの文化財を学ぶ知楽塾講座」の実施

児童生徒が身近な地域の歴史遺産（遺跡、建造物等）や民俗（暮らしの道具、祭り、伝統芸能等）を学び、地域の文化的な豊かさを実感することでふるさとへの愛着を高めることを目指し、文化財を対象とした学習活動に係る経費（バス借上げ料、学習材料費）を支援した。

実施日	実施校	学年	クラス	内容
6月25日	境港市立中浜小学校	6年	2	むきばんだ史跡公園見学、勾玉づくり
6月29日	鳥取市立青谷小学校	3年	1	和紙工房で紙漉き体験
9月30日	鳥取市立面影小学校	3年	1	面影地区の歴史や史跡学習
11月18日	琴浦町立浦安小学校	4年	2	弓浜緋制作体験
11月18日	米子市立和田小学校	3年	1	弓浜緋制作体験
10月15日	鳥取市立河原中学校	1年	2	和紙の制作体験

○「ふるさと未来創造工房」開催

次代を担う子どもたちに優れた伝統工芸の制作体験を通して本物に触れる機会をつくり、無形文化財に対する理解を深めるため、無形文化財保持者及び保持団体を講師に招き、体験学習を実施した。

コース	講師	会場	実施校
陶芸	前田昭博氏（国指定無形文化財「白磁」保持者）	鳥取県庁第22会議室	八頭町立八東小学校6年 鳥取市立江山学園5、6年
緋	弓浜緋保存会（県指定無形文化財「弓浜緋」保持団体）	米子市立山陰歴史館、実施校	米子市立弓ヶ浜中学校2年 境港市立第一中学校1～3年 琴浦町立浦安小学校4年 米子市立和田小学校3年 米子市立弓ヶ浜小学校3年
和紙	青谷こうぞ紙手漉き和紙保存会（県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」保持団体）	あおや和紙工房	鳥取市立青谷小学校3年 鳥取市立青谷中学校2年 鳥取市立河原中学校2年 琴浦町赤碓小学校4年
七宝	橋詰峯子氏（県指定無形文化財「七宝」保持者）	鳥取砂丘こどもの国、県庁第22会議室、実施校	県立白兔養護学校高等部2年 琴浦町立浦安小学校5年 鳥取市立世紀小学校6年

○文化遺産を活かした地域振興活動への支援（とっとりの文化遺産魅力発掘プロジェクト）

県内の優れた文化財の地域資源としての魅力を発掘し、地域活性化の資源として活用することを目的として、講演会（トークプレイス）や史跡を利用した体験事業等を実施した。

1 普及啓発事業

(1) 学ぶ・楽しむ 淀江・大山の歴史遺産講座

国史跡上淀廃寺跡から国内最古級の彩色仏教壁画が発見されて30年目にあたることから「上淀廃寺について」と題して連続講座を開催し、上淀廃寺について学んだ。

日 時：第1回 令和3年11月14日（日） 午後1時30分から午後4時

第2回 令和3年11月21日（日） 午後1時から午後4時

場 所：鳥取県立むきばんだ史跡公園 弥生の館むきばんだ 体験学習室

参加者：第1回 30名 第2回 34名

(2) 法勝寺電車文化財指定10周年記念事業 法勝寺電車廃線ウォーク

法勝寺電車現存車両等関係資料をめぐるウォークコースは、全線コース（A米子元町パティオ広場～キナルなんぶ：約15km）とハーフコース2種（B米子元町パティオ広場～南部町天萬庁舎：約9km、C南部町天萬庁舎～キナルなんぶ：約6km）を設定した。

日 時：令和3年10月2日（土） Aコース 午前9時から午後4時30分

Bコース 午前9時から午後3時

Cコース 午後1時から午後4時30分

参加者：95名

○とっとり文化財プロモーション大作戦（とりプロ大作戦）

米子市淀江地域の文化財を紹介する看板を製作し、「淀江ゆめ温泉駐車場」に設置した。

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

○市町村保存活用計画の作成支援

・地域振興、教育、観光等さまざまな分野で活用しやすい文化財の取り組みの提案などを、他県事例等を参考に示した。

○「ふるさと文化財を学ぶ知楽塾講座」「ふるさと未来創造工房」

・取組みが定着し、参加ニーズが高まっていることから、実施希望校のすべてに対応できるよう財源を確保して実施した。

ウ 成果及び効果

○市町村保存活用計画の作成支援

・令和元年度からの継続的な支援の結果、北栄町が鳥取県内では初の認定となった（令和3年7月認定）

○「ふるさと未来創造工房」の開催

・無形文化財保持者・保持団体から子どもたちが陶器や緋の製作指導を直接受けることにより、文化財製作工程を知り、「モノ」づくりの難しさや喜びに触れることで、教育効果が大きいものとなった。

エ 課題

・市町村文化財保存活用地域計画については、市町村によっては人的体制が十分ではないところもあり、引き続き、作成支援を積極的に行うことが必要である。また、県内各地で文化財を地域振興に役立てる取り組みが広がりつつあることから、県文化財保存活用大綱をベースに市町村や関係団体と連携して、文化財活用の取り組みを進めていくことが必要である。

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
調査研究「鳥取県の文化財」	5,187	2,301			2,886
将来ビジョン					
令和新时代創生戦略	SDGゴール 11 住み続けられるまちづくりを				
政策項目					

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

文化財の調査研究を実施して、国・県指定、国登録等に必要な学術的な評価を行い、文化財指定等に向けて積極的に取り組むことで、県民の宝として末永く保護し、県民が鳥取県の歴史や文化を誇りに思う気運を醸成する。

## (イ) 事業の実施状況

文化財の調査研究を実施して、指定等に必要な学術的な評価を行うため、また指定文化財の記録作成のため、以下の事業を行った。

区分	内容	対象・実績
歴史的建造物現況調査	総合調査済の歴史的建造物の追跡調査を行い、現況を把握した。効果的な保護を図るため、指定等の優先順位を決定し、効果的な指定・登録調査を実施する。	市町村への調査票調査
建造物登録支援	国登録文化財の候補となる建造物の調査や登録にむけての手続き、所有者への説明等の支援を行った。	米子市、倉吉市、鳥取市
民俗文化財詳細調査	県指定（追加指定）に向けて学術的な評価を行うための資料調査を実施した。	鳥取の緋関係資料（倉吉市）
未指定名勝庭園調査	未指定の名勝庭園を対象に文化財的な価値づけを行うための総合調査を実施。調査結果をもとに指定等の優先順位を決定し効果的な保護を図る。	悉皆調査17件、詳細調査12件、測量調査2件（安本氏庭園・三朝町、相見氏庭園・南部町）
庭園技術者講習会	文化財庭園の保存・管理のために必要な知識及び技能を身につけるための講習会を実施した。	受講者 実践コース：10名（全4回実施）

## イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

民俗文化財詳細調査では、鳥取県史の民具編調査で培われた基礎データを活用し、効率的に指定件数が少ない有形文化財を重視して調査を実施した。

今後の効果的な文化財の指定・登録などの保護のため、新たな事業として歴史的建造物現況調査及び未指定名勝調査を実施した。

ウ 成果及び効果

令和3年度の文化財の指定等の状況（令和3年度中答申分）

国重要伝統的建造物群保存地区1、県保護文化財5件、県名勝1件

無形文化財指定1・保持者認定1、国登録有形文化財（建造物）10件

種別	名称	所在地	
国重要伝統的建造物群保存地区	若桜町若桜伝統的建造物群保存地区	若桜町	
県保護文化財	彫刻	神像 附神像3軀	米子市
	彫刻	神像	三朝町
	古文書	永田家文書	鳥取市
	古文書	山陰歴史館所蔵長田文書	米子市
	絵画	曾我物語凶屏風	鳥取市
県名勝	門脇氏庭園	大山町	
無名文化財（陶芸）	保持者：河本賢治	倉吉市	
国登録文化財	建造物	飯田家住宅主屋	鳥取市
	建造物	旧吉田医院	鳥取市
	建造物	旧吉田璋也家住宅主屋	鳥取市
	建造物	津中家住宅主屋	鳥取市
	建造物	旧外江屋店舗（米子まちなか観光案内所）	米子市
	建造物	判屋船越家住宅主屋	米子市
	建造物	判屋船越家住宅東蔵	米子市
	建造物	判屋船越家住宅西蔵	米子市
	建造物	旧高多家住宅主屋	倉吉市
	建造物	判屋船越家住宅裏門	米子市

エ 課題

・民俗調査など分野によっては専門知識を有した人材が県内に不足している。文化財の指定のためには、学術的な評価と調査研究が欠かせないため、関係機関や市町村との連携強化等を図る必要がある。

6 決算資料  
一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算		現額		調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計					
歳	総務手数料	594,000	0	0	594,000	1,146,600	1,146,600	0	0	
	総務費国庫補助金	11,886,000	△ 1,794,000	0	10,092,000	5,248,000	5,248,000	0	0	
	繰越金	(0)	(0)	(29,961,500)	(29,961,500)	(29,961,500)	(29,961,500)	(0)	(0)	
入		0	0	29,961,500	29,961,500	29,961,500	29,961,500	0	0	
	合計	(0)	(0)	(29,961,500)	(29,961,500)	(29,961,500)	(29,961,500)	(0)	(0)	
		12,480,000	△ 1,794,000	29,961,500	40,647,500	36,356,100	36,356,100	0	0	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算		現額		支出済額 (決算額) B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	計 A		本庁	出納機関			
歳	文化財保護費	(0)	(0)	(29,961,500)	(29,961,500)	(26,111,500)	(26,111,500)	(0)	(0)	(3,850,000)	
		199,450,000	△ 37,516,000	29,961,500	191,895,500	132,554,434	131,492,534	1,061,900	36,187,000	23,154,066	
出		0	0	29,961,500	29,961,500	(26,111,500)	(26,111,500)	(0)	(0)	(3,850,000)	
	合計	(0)	(0)	(29,961,500)	(29,961,500)	(26,111,500)	(26,111,500)	(0)	(0)	(3,850,000)	
		199,450,000	△ 37,516,000	29,961,500	191,895,500	132,554,434	131,492,534	1,061,900	36,187,000	23,154,066	



(単位：円)

事業名	予算額				計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果・繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減						
(文化財保護費)										
(主)「とつとりの誇り」文化遺産活用推進事業	3,241,000			98,000	3,339,000	2,345,778	993,222	70%		主な事業に関する調べのとお り。 情報発信「鳥取県の文化財」 から98,000円流用。
情報発信「鳥取県の文化財」	9,501,000	△ 2,473,000		△ 98,000	6,930,000	4,778,500	2,151,500	69%		文化財の実物に触れる機会 や、文化財を分かりやすく紹 介する機会を提供するため、 新規指定文化財速報展、指定 文化財解説板設置を行った。 (不用理由)三徳山VR動画の 仕様変更等に伴う執行残
(主)調査研究「鳥取県の文化財」	28,963,000	△ 3,853,000	(12,710,500)		(12,710,500)	17,898,035	2,476,465	47%		主な事業に関する調べのとお り。繰越理由：建物調査手法 の検討及びコロナにより県外 調査員の庭園現地調査に時間 を要したため。
文化財保護指導費	17,887,000	△ 841,000			17,046,000	9,881,007	7,164,993	58%		鳥取県文化財保護審議会(2 回)・現地調査(3回)・専門 委員調査(5人×2回)は、コ ロナのため調査回数を減ら し、会議はオンライン開催と した。文化財所有者等情報交 換会を予定どおり開催した。 文化財防災・防犯対策事業は 中止とした。 (不用理由) コロナによる鳥取県文化財保 護審議会・保護指導委員協議 会・調査指導等の回数の減及 び課内標準事務費全体の執行 減
事業名	実施期日	実施会場	開催回数等	内 容						
文化財保護審議会	令和3.9.6他	鳥取市・オンライン	2回	審議会(県指定の審議会他)						
	R4.1.17	鳥取市・オンライン	1回	文化遺産活性化部会(文化財の活用等について)						
	R3.7.3他	米子市・オンライン他	6回	美術工芸部会(県指定候補文化財の調査等)						
	R3.8.26他	鳥取市・オンライン	2回	史跡・埋蔵文化財部会(県指定候補文化財の調査等)						
	R3.8.20他	大山町・オンライン	2回	名勝・天然記念物部会(県指定候補文化財の調査等)						
	R3.7.27他	倉吉市・オンライン他	4回	無形・民俗文化財部会(県指定候補文化財の調査等)						
文化財保護調査指導費	R3.8.17	倉吉市・三朝町・湯梨浜町	1回	建造物部会(現状変更に関する調査)						
	通年	県内各地	30人	国・県指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地のパトロールを実施するとともに文化財保護の普及啓発を図った。文化財保						

(単位：円)

事業名	予算現額			計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費						
文化財助成費	120,901,000	△ 26,381,000	14,807,000	(14,807,000)	(10,957,000)	17,422,000	(3,850,000)	77%	市町村や所有者等が行う文化財の保護・管理・活用に係る事業に助成を行った。繰越による；建造物保存修理事業に係る所有者調整等に時間を要したため。
指定文化財保存整備費等補助金									
種別	補助事業名	事業主体	補助率	補助金額	事業内容				
国随伴	重要文化財 尾崎家住宅 保存修理	個人	国庫残1/2	7,125,000	建造物の保存修理				
国随伴	重要文化財 河本家住宅 公開活用	個人	国庫残1/2	493,000	公開活用施設の整備				
国随伴	重要文化財 河本家住宅 保存修理	個人	国庫残1/2	1,740,000	建造物の保存修理				
国随伴	重要文化財 大神山神社 保存修理	大神山神社	国庫残1/3	2,250,000	建造物の保存修理				
国随伴	木造阿弥陀如来坐像 保存修理	大日寺	国庫残1/2	618,000	仏像の保存修理				
国随伴	木造地藏菩薩半跏像 保存修理	地藏院	国庫残1/2	494,000	仏像の保存修理				
国随伴	倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区 保存修理 (通常)	倉吉市	国庫残1/3	6,438,000	建造物修理への間接補助				
国随伴	倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区 保存修理 (災害復旧)	倉吉市	国庫残1/3	800,000	建造物修理への間接補助				
国随伴	大山町所子伝統的建造物群保存地区 保存修理	大山町	国庫残1/3	1,281,000	建造物修理への間接補助				
国随伴	因幡・但馬の麒麟獅子舞 保存修理	鳥取市	国庫残1/2	581,000	用具類の保存修理				
国随伴	大雲院資料 保存対策調査	鳥取市	国庫残1/5	516,000	美術工芸品の調査				
国随伴	名勝 観音院庭園保存処理事業 (災害復旧)	観音院	国庫残1/2	2,417,000	庭園の保存修理				
国随伴	名勝 智頭の林業景観 修景	智頭町	国庫残1/3	265,000	景観の修理				
国随伴	倉田八幡宮社叢 保存修理	倉田八幡宮	国庫残1/2	2,160,000	社叢の保存修理				
国随伴	登録記念物 小川氏庭園 保存修理 (歴史活き活き！)	個人	国庫残1/2	467,000	庭園の保存修理に係る設計、施工監理				
国随伴	登録記念物 小川氏庭園 保存修理 (曆き上げ)	個人	国庫残1/2	3,210,000	庭園の保存修理				
国随伴	特別天然記念物 才オサンシヨウウオ 保存対策調査	日南町	国庫残1/5	548,000	特別天然記念物の調査				
単県	興禪寺庭園保存処理事業	興禪寺	1/2	6,635,000	名勝の調査・設計、保存修理				
単県	保護文化財 聖神社 保存修理	聖神社	1/2	247,000	建造物の保存修理				
単県	保護文化財 高田家住宅 保存修理	個人	1/2	11,926,000	建造物の保存修理				
単県	保護文化財 庄司家住宅 緊急防災・防犯対策	個人	1/2	1,840,000	防犯設備の設置				
単県	保護文化財 庄司家住宅 緊急防災・防犯対策 (間接補助)	個人	20/45	736,000	防犯設備の設置				
単県	保護文化財 庄司家住宅 保存修理	個人	1/2	284,000	建造物の保存修理				
単県	旧日ノ丸自動車法勝寺鉄道車両 保存修理	南都町	1/3	498,000	歴史資料の管理				
単県	無形文化財 弓浜餅伝承	弓浜餅保存会	1/2	60,000	弓浜餅・古い道具の収集・保存、講習会				
単県	保護文化財 桑田家住宅及び醬油醸造施設 保存修理	個人	1/2	5,406,000	建造物の保存修理				
単県	保護文化財 南門脇家住宅 保存修理	個人	1/2	217,000	建造物の保存修理				
単県	天然記念物 武庫の七色ガシ 保存修理	江府町	1/3	177,000	樹木の保存修理				
単県	天然記念物 根雨神社社叢 保存修理	根雨神社	1/2	181,000	社叢の保存修理				
単県	小川氏庭園 保存活用整備	個人	1/2	1,173,000	庭園の保存活用整備				
単県	小川氏庭園 保存修理	個人	1/2	3,151,000	庭園の保存修理				
単県	民俗文化財 弓浜半島及び近隣地域のトンド 保存修理	境港市	1/2	1,342,000	民俗文化財の保存修理				
単県	民俗文化財 弓浜半島及び近隣地域のトンド 保存修理	米子市	1/2	1,324,000	民俗文化財の保存修理				
単県	民俗文化財 無形民俗文化財 小松谷盆踊 保存修理	小松谷盆踊保存会	1/2	94,000	民俗文化財の保存修理				
国指定文化財管理	観音院ほか14件	観音院ほか14件	国庫残1/2	4,199,000	国指定文化財 (建造物) 等の管理				
県指定文化財管理	高田家ほか22件	高田家ほか22件	1/2	2,691,000	県指定文化財 (建造物) 等の管理				

(単位：円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
伝統芸能支援 事業	1,450,000	△ 1,400,000			(0) 50,000	50,000		(0) 0	100%	地域民俗芸能再生事業費補助 金は助成なし。伝統芸能功労 団体賞を1団体に授与した。 (中四国ブロック民俗芸能大 会はコロナのため中止)
銃砲刀剣類登 録審査事業	241,000				241,000	154,600	86,400	64%	登録審査会(年4回、臨時1 回)を開催し、銃砲刀剣類の 登録を行った。新規144件、再 交付7件。 (不用理由) 刀剣登録鑑定実技講習会の中 止に伴う旅費等の執行残	
池田家墓所保 存活用促進事 業	10,985,000	△ 2,568,000	(2,444,000) 2,444,000		(2,444,000) 10,861,000	(2,444,000) 8,112,000	1,430,000	75%	七代藩主墓周辺の地形復元工 事及び墓所の管理・情報発信 等に係る補助を行った。繰越 理由：豪雨被害による事業見 直しに伴う設計・工法等の検 討に時間を要したため。	
日本刀と鬼伝 説を活用した 魅力発信事業	6,281,000				6,281,000	4,823,514	1,457,486	77%	伯耆のたたらと刀剣に関する 展示及び玉鋼等分析を行っ た。	
目 計	199,450,000	△ 37,516,000	(29,961,500) 29,961,500	(0) 0	(29,961,500) 191,895,500	(26,111,500) 132,554,434	(0) 23,154,066			
合 計	199,450,000	△ 37,516,000	(29,961,500) 29,961,500	(0) 0	(29,961,500) 191,895,500	(26,111,500) 132,554,434	(0) 23,154,066			

8 予備費の充用調べ  
該当なし

9 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア～ケ 該当なし

コ 出資による権利

(令和4年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備考
		増	減			
出えん金	1件 50,000円			1件 50,000円	公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会	
合 計	1件 50,000円			1件 50,000円		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

(令和4年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受入額	払出額		
郵便切手	円 18,155	円 37,780	円 31,170	円 24,765	
合 計	円 18,155	円 37,780	円 31,170	円 24,765	

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
39枚	0枚	2枚 1550円	37枚

(3) 基金

(令和4年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
鳥取県県立公共 施設等建設基金	円 5,603,288	円 0	円 0	円 5,603,288	
合 計	円 5,603,288	円 0	円 0	円 5,603,288	

(4) 債 権

該当なし

1 1 財産の貸付及び使用許可調べ

該当なし

1 2 借受不動産明細調べ

該当なし

1 3 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

1 4 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

1 5 備品の処分状況調べ

該当なし

1 6 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

なし